



## お昼休みは図書室に行こう！



最近は1年生の姿も見かけるようになってきました。

騒がしい教室と違い、図書室はゆったりとした時間が流れています。



### 開室時間

●平日(月～金)

昼休み 12:40～13:15

放課後 17:00 まで

### 貸出冊数・期間

●2冊

●2週間(延長可)

### 【こんな雑誌があります！】

※予算の関係で、隔号となる場合もあり。

- 関西ウォーカー
- non・no
- オレンジ・ページ
- SAVVY
- Number など

### リクエストできます

●読みたい本が図書室にないときはリクエスト(購入希望)用紙に記入してください。

※予算の関係で購入できない場合もあります。

### 貸出・返却の仕方

- 借りたい本をカウンターに持って行き、図書委員が手続きする。  
図書委員がない場合は、クリーム色の貸出簿に記入してください！
- 返却は本をカウンターに出す。  
図書委員がない時は返却BOXに！



## 図書室に本があるかを確認するには……



図書室では、図書丸というソフトで蔵書管理を行っています。蔵書検索専用パソコンがあるのでそれを利用して調べてください。

また、カウンターでも気軽に相談してください。本が図書室にない場合はリクエストをして購入することもできます。



## <リクエスト本>

### 『わが家は幽世（かくりょ）の貸本屋さん』

あやかしの娘と祓い屋の少年忍丸著（ことのは文庫）

「現世とは別にある、あやかしの世界“幽世”。幼い頃に迷い込んだ幽世で、貸本屋の東雲に拾われた人間の夏織は、あやかし達と仲良く暮らしていた。彼女はある日、倒れていた水明と出会う。水明は現世で祓い屋をしていて、あやかし達にとっては敵である。しかし困っている人を放っておけない夏織は、彼に手を貸してしまう。

笑いと涙と人情にあふれる優しい幽世の物語。読み出したらとまりません！



### 『流浪の月』 凧良ゆう 著（東京創元社）



引き取られる叔母の家を嫌がる少女を自分の部屋にかくまった大学生は誘拐罪で逮捕された……。元誘拐犯と被害女兒という烙印を背負った二人。歳月を経て再開した二人に幸せは訪れるのか？

広瀬すずと松坂桃李の主演で2022年5月公開中の映画『流浪の月』。原作は一昨年の本屋大賞を受賞、年間ベストセラー第1位に輝いた作品です。

## 『元彼の遺言状』 新川 帆立 著 (宝島社文庫)

「このミステリーがすごい大賞」受賞作 80 万部突破！

「僕の全財産は、僕を殺した犯人に譲る」奇妙な遺言状を残して、大手製薬会社の御曹司・森川栄治が亡くなった。学生時代に彼と三ヶ月だけ交際していた弁護士の剣持麗子は、犯人候補に名乗り出た栄治の友人の代理人として、森川家主催の「犯人選考会」に参加することになる。数百億円の遺産は誰の手に!?

綾瀬はるか主演で4月からスタートしたドラマの原作。あなたは、犯人を突き止められるか？



## 『余命10年』 三上 延 著 (メディアワークス文庫)

今年4月公開！SNSで大反響。今いちばん泣ける小説です！



余命10年は短い？それとも長い？

二十歳の茉莉は不治の病にかかり、遺された余命が10年だと知る。未来に対する諦めから死への恐怖は薄れ淡々とした日々を過ごしていく。

しかし、何となくはじめた趣味に情熱を注ぎはじめ、やがて恋する人と出会ってしまう……。

衝撃の結末、涙よりせつないラブストーリー。文庫本を自分で買って、映画も観ました！という図書委員の一押しです。



寄贈された本を紹介します！

## 『あさきゆめみし』 大和 和紀 著 (講談社文庫)

再来年の大河ドラマが「光る君へ」に決まりました。これは『源氏物語』の作者、紫式部の生涯を描くドラマです。そしてこの『源氏物語』をマンガにして、読みやすくした本が『あさきゆめみし』です。

この本の登場で、多くの人が源氏物語を読むようになりました。作者の大和和紀さんは、現代の紫式部かもしれません。





## 『虹色とうがらし』 (全6巻)

あだち 充 著 (小学館文庫)

地球によく似た星のある町の長屋に住んでいた6人の異母兄弟。そこに7人目の兄弟?が現れた。彼らの父親はいったい誰なのか?それぞれの母の墓を巡りながら、父親を探す旅に出る。

そしてある日、刺客が襲ってきた。なんと彼らの父親は、将軍だったのです!

昨年舞台化されたSF時代劇。



## 『MIX ミックス』 あだち 充 著 (小学館)

双子の兄上杉 達也 (うえすぎ たつや)、弟和也 (かずや) と幼なじみの朝倉 南 (あさくら みなみ) が主人公の物語「タッチ」の続編となる『MIX』。明青学園が上杉達也らの活躍で奇跡の甲子園初出場、初優勝を飾ってから26年。低迷が続く野球部に入部した立花兄弟のバッテリーが再び甲子園を目指し、限界を越える戦いの中、日々成長を遂げていく物語です。



## 『太陽と月の大地』 コンチャ・ロペス 著 (福音館)

16世紀のスペイン。キリスト教徒の伯爵令嬢マリアと、伯爵家に長年仕え友情を育んできたイスラム教徒の家に生まれた少年エルナンド。ふたりの間に芽生えた恋のため、両家の人々は異なる宗教・民族間の対立に巻き込まれていく。

悲惨な戦争の果てに、エルナンドは故郷を追われてる。宗教や民族の違いによって引き裂かれ、運命に翻弄される人々を描いた歴史小説。

